



令和6年7月28日（日）岐阜県発表資料		
担当課・係	担当者	電話番号
岐阜かがみがはら航空宇宙博物館指定管理者 （公財）岐阜かがみがはら航空宇宙博物館	中平	直通 058-386-8500 F A X 058-386-9912
航空宇宙産業課 企画連携係	伊藤	内線 3766 直通 058-272-8837 F A X 058-278-2653
各務原市 観光交流課観光振興係	野田 河瀬	代表 058-383-1111 F A X 058-389-0765

## 岐阜かがみがはら航空宇宙博物館でのセアカゴケグモの発見について

岐阜かがみがはら航空宇宙博物館（各務原市下切町5-1）で、下記のとおり特定外来生物「セアカゴケグモ」が発見されました。

なお、本事案に伴うけが人等はありません。

### 記

#### 1 経緯

- 令和6年7月28日（日）午後2時ごろ、博物館敷地内の屋外テーブルで、来館者が、セアカゴケグモの疑いのあるクモを発見。博物館インフォメーションに通報があった。博物館職員が現場を確認し、クモ2匹を捕獲した。周辺を調査したところ、さらに1匹を発見し捕獲した。
- 岐阜地域環境室へ確認を依頼したところ、セアカゴケグモ（メス）3匹と確定。
- 敷地内を調査したところ、屋外遊具にて、同様のクモ8匹と卵のう5個を捕獲した。これらについても、岐阜地域環境室でセアカゴケグモと確定。

#### 2 対応状況

- 今回発見された周辺の屋外テーブルと遊具については、安全が確認できるまで、通行規制テープにより使用を中止。
- 発見された箇所に加え、敷地内のテーブル、イス、遊具も対象に殺虫剤を散布。
- 敷地内の巡回を行うとともに、引き続き調査を実施。
- 敷地内には、前回6月5日の発見以降、注意喚起の案内を掲示している。

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 平面図



<参考>

セアカゴケグモとは

特定外来生物で、国内では平成7年に大阪府内で初めて発見され、現在では全国各地で広く生息が確認されている。日当たりのよい暖かい場所で、地面や人工物の窪みや穴、裏側、隙間に営巣する。攻撃性は少なく、驚かせたりしない限り人を咬むことはない。

セアカゴケグモのメスは毒を持っています。

※咬まれた場合の症状

- ・咬まれた部分のまわりが腫れて赤くなり、痛みは全身に広がる。
- ・通常は数時間から数日で症状は軽減するが、時に脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの症状が数週間継続することがある。
- ・重症例では、進行性の筋肉麻痺が生じる。

セアカゴケグモ (メス)



成体 (約 20 mm)